

平成24年度神崎町合同紐解祝

12月6日、神崎ふれあいプラザ視聴覚室において来年小学校に入学する児童45名を対象に子ども達の成長と健康を祈念する合同紐解祝が行われました。

町長や来賓の方々から祝辞が述べられた後、千歳飴等の記念品が贈られました。子ども達からは全員一緒でお礼の言葉を述べました。式典終了後には、人形劇団ひばぼたあむによる人形劇「かえるくん・かえるくん」を楽しく鑑賞しました。



石橋町長より千歳飴を受け取る子ども達



小学生が大豆を収穫

12月5日に神崎小3年生と米沢小3、4年生が大豆を収穫。7月に自分たちで種まきした大豆が見事に実り、自らの手で刈り取ってサヤから実を取り出しました。子ども達には枝豆と大豆が同じ作物であることが驚きの発見であったようです。

作物ができる過程を体験することで、自然の育む豊かさや食べ物の大切さを学ぶことができます。今回収穫した大豆で2月には味噌作りに挑戦する予定です。

いざという時に備えて

米沢小児童が防災実習を体験

12月11日、米沢小学校の児童が災害に遭遇した場合どのようにすればよいのかを学ぶため、神崎町赤十字奉仕団の協力により防災実習を行いました。

実習内容は、非常食（ハイゼックス）の作り方、新聞紙で作るスリッパと風呂敷を利用したリュックサックです。

児童たちは奉仕団の皆さんから指導を受けながら作業を行い、真剣に取り組んでいました。災害はいつ起こるかわかりません。日頃のこうした備えが重要であることがわかりました。

ご協力いただいた神崎町赤十字奉仕団の皆さまありがとうございました。



非常食（ハイゼックス）作り



風呂敷2枚でリュックサック